

「脳卒中急性期における背景因子，臨床データ等を用いた後ろ向き研究」
のための医療データ提供のお願い

広南病院長

当院では、脳卒中急性期における背景因子，臨床データ等の研究を目的に、「脳卒中急性期における背景因子，臨床データ等を用いた後ろ向き研究」を実施しています。

当院では、この研究のために過去に広南病院脳血管内科に入院した患者さんの、背景因子，臨床データ等の検討を行います。具体的には社会的背景因子，心血管危険因子，神経学的所見，検査所見，神経学的転帰，医療費等です。

この研究は、厚生労働省策定「臨床研究に関する倫理指針」における「観察研究」の内「人体から採取された試料を用いない場合」に該当する研究であるため、患者さんの同意を得ずに研究を行っております。

病院スタッフは、医療従事者としての守秘義務が課せられており、患者さんの個人情報情報は固く守られています。また、この研究で得られた情報を取りまとめるために、データセンターに患者さんの医療データを、登録システムを通じて提供しますが、その際には患者さん個人を特定できる情報（氏名・住所・電話番号等）は記載しません。同様に、医学雑誌等に発表する場合も個人が特定できないように配慮されます。

この研究への医療データ提供の停止を希望される場合、また研究の内容についてより詳細な情報を希望される場合や質問等がある場合には下記の担当医師までお申し出ください。なお、医療データの提供を辞退されたことにより患者さんが治療上の不利益を受けることは一切ありません。

問い合わせ先

担当診療科 脳血管内科
担当医師 板橋 亮， 矢澤由加子
電話番号 022-248-2131

(掲示期間：2015年12月16日～未定)

